

様式1

新潟県高等学校体育連盟

令和4年度新潟県高等学校春季上越地区大会バドミントン競技大会 感染防止基本計画書

【運営スタッフ・選手共通周知事項】

全般的な事項

☐ 感染防止のため主催者が実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項をあらかじめ整理し、チェックリスト化したものを適切な場所に掲示する 掲示場所

☐ マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒する

☐ 各事項がきちんと遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認する

手洗い場所

☐ 「手洗いは30 秒以上」等の掲示をする

☐ 布タオルや手指を乾燥させる設備については使用しない

休憩・待機スペース

☐ 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等)をこまめに消毒する

☐ 換気扇を常に回す、換気用の小窓をあける等、換気に配慮する

洗面所(トイレ)

☐ トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示する

☐ 手洗い場には石鹸(ポンプ型)を用意する

飲食物の提供時

☐ 参加者が飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行う

☐ スポーツドリンク等の飲料については、ペットボトル・ビン・缶や使い捨ての紙コップで提供する

☐ 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにする

大会会場

☐ 室内で実施する場合には、換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行う

☐ 定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行う

ゴミの廃棄

☐ 鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、全てのゴミを持ち帰り自宅で処分する(感染症拡散防止の観点から)

☐ ゴミ処理をした人は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒する

待機時について

《周知内容》

☐ 運動・スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離(※少なくとも2m)を空けること(介助者や誘導者の必要な場合を除く)

☐ 強度が高い運動・スポーツの場合は、呼気が激しくなるため、より一層距離を空けること

☐ マスクをしていない場合には、十分な距離を空けるよう特に留意すること

☐ 前の人の呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置取ること

☐ タオルの共用はしないこと

☐ 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにする

【選手向け周知事項】

1. 大会参加・待機時について

- ☐ 外出前に健康状態確認シート様式2 を記入する(受付時に学校ごとにまとめて提出)
- ☐ 平熱を越える発熱がある場合や、体調に異変を感じた時には参加を中止する
(棄権の時は顧問の先生に、メール及び電話で伝える)
- ☐ 外履きは袋に入れて自分の手元に置く(下駄箱を使用しない)
- ☐ 観戦は、指定された場所や席、または距離を空けて行い、席は移動しない
- ☐ 待機時など試合以外はマスクを着用する。
- ☐ 試合をしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離(※少なくとも2m)を空ける
- ☐ ウォーミングアップは、距離を空けて行う。
- ☐ ランニング時は前にいる人の呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置取る

2. 試合時について

- ☐ コートへの入退場時は一定の距離を保った上で、指定の時間にコートに入る
- ☐ 挨拶の際は十分な距離を取り、審判・選手と握手は行わない
- ☐ マスクをしていない場合には、十分な距離を空けるよう特に留意する
(特にバドミントンは強度が高く呼気が激しくなるため、試合直後はより一層距離を空ける)
- ☐ 意識的に試合中の声出しをしない
- ☐ コートサイドには各自バッグ等を持参し、飲み物も各自のバッグに収容する
- ☐ ラケット、タオルの貸借をしない
- ☐ 汗をコート・コートサイドに投げることは絶対にしない
- ☐ 汗拭きはモップもしくは所定の用具を使用し行う
- ☐ 万が一飲料を溢したときにはモップで拭き取る(自身のタオルを使用しない)
- ☐ シューズの裏を手で拭くことはしない
- ☐ プレーヤーまたはコーチとハイタッチ等を行わない
- ☐ コーチングは一定の距離を保った上で、必要最小限に短時間で行う

3. 試合後・飲食について

- ☐ 飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外に捨てない
- ☐ 施設にある手指乾燥機は使用しない
- ☐ 試合が終了したら(負けたら)、試合観戦や応援をせずに、速やかに帰宅する